

イギリス・イースタープログラム報告

日本大学主催の「日大付属高校生のイースター・プログラム」に、本学から3名が派遣されました。イギリス・ケンブリッジ大学ペンブルックカレッジでの17日間（3月18日～4月3日）の研修です。全国の日大付属高校生72名が、ケンブリッジ大と日大協同出資による学生寮で生活を共にしながら、語学研修、イギリス文化の研修などを行いました。

【派遣された3名】

- ・ 谷山香菜（久峰中卒：日本舞踊同好会）
- ・ 長友恵美（田野中卒：吹奏楽部）
- ・ 野崎和志（住吉中卒：サッカー部）

※ 野崎和志くん（英語進学科1年 住吉中卒 サッカー部所属）からの報告（抜粋）

No. 1 3月22日 発信



ケンブリッジでできた友人

イギリス研修はとても大変です。

昨日は、ロンドン研修で、チェルシーFCサッカースタジアムに行きました。残念ながら、練習は見ることはできませんでした。

今日は公園で、ケンブリッジの学生と、公園にいた韓国人とでサッカーをしました。

明日から授業が始まります。ハイレベルなので、なかなかついていけないと思うけど頑張ります。

イギリスに来て感じることは、皆、積極的だということです。どんどん話しかけてきて、シ

ヤイな人は、相手にされません。だから私も、もっと積極的になって、英語力をつけるように努力します。

No. 2 3月23日 発信

今朝の講義は、「シャーロック・ホームズ」についてでした。そして、私達が刑事を演じ、先生の出した課題を解決するという事に挑戦し、とても面白かったです。学校の授業でもこのような形式があると良いと思いました。

No. 3 4月5日 発信 : 帰国後の報告

その後、連絡出来なくてすみませんでした。帰国日が近づくにつれてだんだん行事が盛んになり、メールをする時間を確保することができませんでした。

キャッスルトンでは、お城の見物をしました。とても大きく絵画などがあり、歴史を感じることができました。また、高地なのでロンドンやケンブリッジよりも寒かったです。

宿泊研修から帰った後は、授業で「お気に入りの場所」をテーマにP Cを使用してプレゼンテーショ

ンをしました。自分は、スタンフォードブリッジスタジアム（チェルシー）を紹介しました。そこは田舎で空気がとてもきれいで、紅茶などが有名です。

また、四人一組のグループでロミオとジュリエットの劇をしたり、その物語の内容についてのディベートをしたりしました。

イースタープログラムはとても充実していたので、毎日がとても楽しかったです。日大付属の友達が沢山でき、また国境を越えた友達もつくることができました。彼らたちとお互いに切磋琢磨し合い、学力向上の為の目標にしたいと思います。

イギリスの人達とはE-mail をすることができるので、色々な情報交換ができたらいいなと思います。

このプログラムに参加できたのも、両親や学校の先生方、そして日本大学のおかげなので、本当に感謝しています。

この経験を今後の学校生活や将来の夢に活かしていきたいです。